

独自の学びで成長を実感で

学生の成長のためのカリキュラムが充実している長崎県立大学。

常に先を見据えて前進している大学の学びの特色を「地域性」「国際性」「専門性」のテーマで、3回にわたってご紹介します。



地域の現状と課題について 楽しく学べています。

佐野 瑞季
(長崎県・諫早高等学校出身)



人口減少がもともと進んでいる地域のひとつである長崎県。長崎県の地域性を知り、様々な視点から考察することは、自発的な分析力を身に付けることにつながっています。学びを進めるにつれ、九州から海外へと進出している企業が多数あることや、九州がアジアに向けて経済の中心を担っていることを知り、長崎という地方で学ぶことの価値を実感しました。

まず概要とテーマを決定し、5つのグループで統計資料などを活用して調べ、場合によっては公共団体、企業、各種団体への視察やアンケート調査などを行います。景気動向や人口問題によって毎年テーマを変えていきますが、今年のテーマは平成が終わりを迎えるという節目にあたり、この30年を振り返ります。少子高齢化や人口減少への推移、長崎としての産業発展の変化分析や人口移動のほか、自動車道や長

長崎白書実践演習 学生がグループで調査・分析。

地域創造学部 実践経済学科 鳥丸 聰 教授

長崎県を中心に地域がどんな状況にあるのか、経済社会の課題を確認して現状を分析し、白書レポートとしてまとめのが「長崎白書実践演習」という授業です。実践経済学科独自の授業として今年からスタートした本授業は、3年生の前期に計15回に分けて行います。

崎新幹線の整備、そしてオランダ村からハウステンボスを代表とする集客産業などの考察を行います。授業はまだ途中段階で、私自身も、どんなレポートがまとまるのか、今からたいへん楽しみです。

最終的な目標は、学生たちが、地域経済社会が直面している問題を見つけ、適切な課題解決ができるようになることです。レポートの書き方や、結論へ導くストーリーの書き方などを学び、最終的にプレゼンテーションを行って、社会人になつても役に立つ実践力を身につけ、多角的な視野を養います。

きる大学。

地域性
(8月号)

国際性
(10月号)

専門性
(12月号)

国際経営学科の語学力向上に関する学びを中心に紹介。

「日本初の情報セキュリティを専門的に学べる学科」について紹介。

「しま」をとおして 学生自らが考えて学ぶ。

本学では、活発なグループ討議をとおして計画を作成し、県内の7つの「しま」で「フィールドワーク」を実施する「しまなび」プログラムを導入しています。各島への4泊5日のフィールドワークを通じて、学生が地元住民と交流しながら課題を発見し、解決策を模索・提案する、全学部全学科の学生が参加する授業です。

地域との結びつきを得ながら、学生の成長を促すカリキュラムで、試行期間を含め今年で5年目になりますが、学生の取り組みが実を結び、各地域や島々からの評価も高く、学生との学びの場があることについて理解が得られ、支援をしていただけるようになります。

高校までのどちら



「しま」での体験は とても貴重なものでした。

横町 美咲
(福岡県・宗像高等学校出身)

大学生の視点を生かし、過疎化が進む「しま」に何か提案できることはないかとの思いを持って参加しました。私が選んだ島は「新上五島町」。観光資源は少なくありませんが、その魅力を十分活用していないと感じ、役場の観光商工課の方に伝統芸能の魅力を外へと発信していくことを提案しました。

このプログラムを通じて、率先して課題に取り組むことや「しま」の方々と触れ合う楽しさを知ることができました。この経験は、残りの学生生活においても、社会人になった後にも大きな影響を与えてくれそうです。

かといふと受け身の授業とは異なり、「しまなび」プログラムは始めから終わりまでの全期間を学生自らが考えて学ぶところが特長です。大学ならではの自ら学ぶ力が体得できる本プログラムは、社会人基礎力を養ううえでも非常に有効です。

就職活動で自己アピールを求められる場面でもこの経験は生かされており、採用する企業側にも大変好評です。



長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI



ホームページ



Facebook

経営学部／地域創造学部(佐世保校)

〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123 TEL.0956-47-2191 FAX.0956-47-6941

国際社会学部／情報システム学部／看護栄養学部(シーボルト校)

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1 TEL.095-813-5500 FAX.095-813-5220

■ 経営学部[経営学科／国際経営学科]

■ 地域創造学部[公共政策学科／実践経済学科]

■ 国際社会学部[国際社会学科]

■ 情報システム学部[情報システム学科／情報セキュリティ学科]

■ 看護栄養学部[看護学科／栄養健康学科]